

令和7年度 第2回 稲沢市図書館協議会 議事録（要旨）

- 1 日 時 令和8年2月3日（火） 午後2時から午後3時30分まで
- 2 場 所 稲沢市立中央図書館 研修室
- 3 出席委員 ①小中学校校長会代表 常盤圭
②小中学校教頭会代表 岸美千代
③子ども会連絡協議会代表 窪崎香
④図書館ボランティアきらら会代表 田中真由美
⑤図書館ボランティア音訳グループせせらぎ代表 大目木京子
⑥子育て支援関係者 浅野順子
⑦子育て支援関係者 服部祐子
⑧学識経験者 田中明子
⑨学識経験者 伊東啓子
⑩学識経験者 安田剛章
- 4 会議同席者 教育長 渡辺孝雄
教育部長 大口伸
- 5 事務局 館長 塚本ゆかり 主幹 花田陽子 水野正己
- 6 傍聴者 柴田啓介
- 7 議 題 (1) 令和7年度図書館事業実績中間報告について
(2) 第4次稲沢市子ども読書活動推進計画について
(3) 令和8年度図書館目標について
(4) その他について

【開会】

(教育長)

・・・教育長挨拶・・・

協議事項（1）「令和7年度図書館事業実績中間報告について」

(事務局)

協議事項（1）「令和7年度図書館事業実績中間報告について」説明（資料「資料1」）。

(議長)

「4電子図書館」について、1月18日に中央図書館で無料の体験会を開かれたとことで、1月20日の中日新聞の朝刊に掲載され、啓発していただけると、興味を持たれて借りられる方も増えるのではないかと思います。電子図書館をやることになった経緯など教えてほしい。

(事務局)

もともと電子図書館の計画はコロナ前から検討を進めていました。図書館システムとの連携にすると経費が高くなるということで調査をして、いわゆる連携ではなくても単独でできるという見通しが立ったところで開設をしたという経緯です。

(議長)

来年度以降も、継続していくというような計画はあるのですか。

(事務局)

資料の購入につきましては、今のところ一定数の予算を確保できており、目標としては3千から4千のコンテンツ数(図書の種類)を提供したいと思っています。また開設してから10年ぐらいの見通しで考えています。

(議長)

5ページの「10 体験学習受入等」の「高校生の夏季インターンシップ」について、昨年度は「総合的な学習活動」だったが、今年度の「夏季インターンシップ」は、去年と同じで内容が変わっているのか。今後夏季インターンシップという形で続いていくのか。

(事務局)

今回の夏季インターンシップにつきましては、昨年度とは違う高校から打診があり、職業体験というような位置付けで受け入れてほしいという依頼でしたので、受け入れたものです。今後も条件が整えば、受け入れる方向で考えております。

(委員)

DVDやCDなどの視聴覚資料について、とても借りてる方が多く、その割に購入する本数はちょっと減っている感じかなと思います。結構この棚をチェックしている方々は多いのではないかなと思うので、予算のこともあるのですが、お願いできたらなと思います。

(事務局)

新しいDVDやCDが入った途端にどんどん借りられて、館内に残らないという状況が続いております。「ただ今貸出中」というような配架ができないので、リストやシステムを御覧いただくと新しいものが入っているということが御理解いただけるが、館内を巡視すると、残っているものしか目につかないので、古いものしかないという御意見をいただいております。

図書館でのDVDは貸出しの承諾を得るものになりますので、1点あたりが高額になっており、限られた予算の中でいかに有効に購入するか、選書会議なども開催して検討しております。

(委員)

2ページの読み聞かせボランティアの養成講座について、初級と書いてあるのですが、これはどのような方が対象になっているのか。

(事務局)

過去の読み聞かせボランティア養成講座は隔年で初級と中級を実施していましたが、ここ何年かはずっと初級だけをやっています。色々ところで読み聞かせの活動をしていただけているという状況から、読み聞かせに興味のある方ならどなたでも受講していただけます。

協議事項(2)「第4次稲沢市子ども読書活動推進計画について」

(事務局)

協議事項(2)「第4次稲沢市子ども読書活動推進計画について」説明(資料「資料2」)。

(委員)

No.47の子どものページ、とてもいい情報提供だなというのを感じました。しかし、どれだけの方がこの子どものページを御存じなのか、私は気になったところです。ぜひ子育て中の大勢の人に知っていただきたい。

(事務局)

稲沢市の子育て支援のホームページである「すくすくいなッピー」の方と連携することによって、子育ての最中の保護者のかたの目にとまるようにと努めております。

(議長)

調査方法(1)の保育園・幼稚園児の保護者ですとか、(4)の高等学校生徒を対象としたアンケートですとか、(6)のブックスタートに参加した保護者を対象としたアンケートのところは、来年度はこの方法でそのままと理解していればよろしいですか。

(事務局)

公立保育園に関しましては、保育課に依頼をしまして、保護者のかたに連絡するインターネットでのツールを活用できるように依頼をしております。高校などについては、稲沢市の施設ではないので、今後どのようにするか、各施設との検討を進めていけたらと考えております。

(委員)

No.41の配本サービスについて、既に小中学校でやっている事業を、この度児童センターにも拡大したという理解でよろしいですか。配本サービスが図書館の事業なんだっていうことを皆さんに広報してらっしゃるのかなとお聞きしたい。

(事務局)

配本サービスにつきましては、学校の先生方の御協力により、段々浸透してきている事業であると理解したいところです。児童センターに配本サービスを実施したという経緯・経過は、児童センターは最近特に利用の方が多くて、本がとても足りないという声があり、小中学校で使っている配本サービスは夏休み期間中の利用がない状況のため、有効活用ということで試行しました。児童センターの児童は、利用している学年が広いので、学校の配本セットそのまま提供すると、ニーズと対象の本とのズレがあり、今後検討していきたい。

協議事項(3)「令和8年度図書館目標について」

(事務局)

協議事項(3)「令和8年度図書館目標について」説明(資料「資料3」)。

(委員)

1階に対面朗読室というものが2つあるのですが、残念ながらその対面朗読の実施ができていない状況です。その理由が外に聞こえてしまうという防音設備の欠点があり、その改善をしていただきたい。録音室は1つあるのですが、ほかの図書館では複数ある館があり、対面朗読室が録音室としても使えるようになるとありがたい。

(事務局)

対面朗読室の音漏れの件は、若干音が漏れるという状況ではありますが、漏れてもいいので今後使ってくださいというのを以前に伝えてあります。(対面朗読が)事前予約制ということもあ

り、大々的にホームページでのPRや福祉関係へのアクションなどしていないところですので、今後どこまで対応できるのかということを検討し、改めて共有してまいりたい。

(議長)

「りんごの棚」、これはいつ設置されていますか。内容について教えてください。これは方策の「2. 図書館サービスの充実」のところの何に当たっているのですか。「(3) 高齢者、障害者に対するサービス」ですか。

(事務局)

「りんごの棚」につきましては、実際に形として作ったのがおそらく昨年度末、充実を図ったのが今年度と御理解ください。「りんごの棚」の目的は、図書の利用に何かしらの配慮が必要な方も自由に利用できるよう、視覚障害の方には点字とか、弱視の方には大活字本などを購入したり、わかりやすい意味合いのLLブックというものを用意したりもしています。一応方向としては「(3) の障害者向け」と書かせていただきますが、他方、児童向けであるという側面も持っております。

協議事項(4)「その他について」

(事務局)

協議事項(4)「その他について」説明。

(委員)

自由意見のところ、中央図書館の駐車場について、ほぼ5分の1にあたる件数が訴えているということで、何とか一部確保できないのか。

(事務局)

経費をかけてゲートを作るとか、何かの方法を作ればいいのですが、(管理のために)その場に人がずっといないといけないため、正直言って難しい。やれる範囲でということで、(ホームページに)混雑予想を掲載している。本当に申し訳ない気持ちで、何とかしたいというところではあるが手が打てない。何か策がありましたら教えていただきたい。

【閉会】

(教育部長)

・ ・ 教育部長挨拶 ・ ・

(以上)